



ロイヤル手すりⅡ〔縦格子連窓タイプ〕

組立て説明書

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の障害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 連結部品は、調整ねじを仮固定のまま組み立てて、現場へ運んでください。
- 手すり本体への連結用部品の取付けは現場で行ってください。先に取り付けると、桁連結用部品に負担がかかり、破損するおそれがあります。
- 現場へ運ぶ際は、連結せずに組み立てた状態で運んでください。連結してから運ぶと、連結部がたわんで連結用部品が破損するおそれがあります。
- 連窓する手すりサイズが異なる場合は、側面パネルの取付け側を確認のうえ組み立ててください。

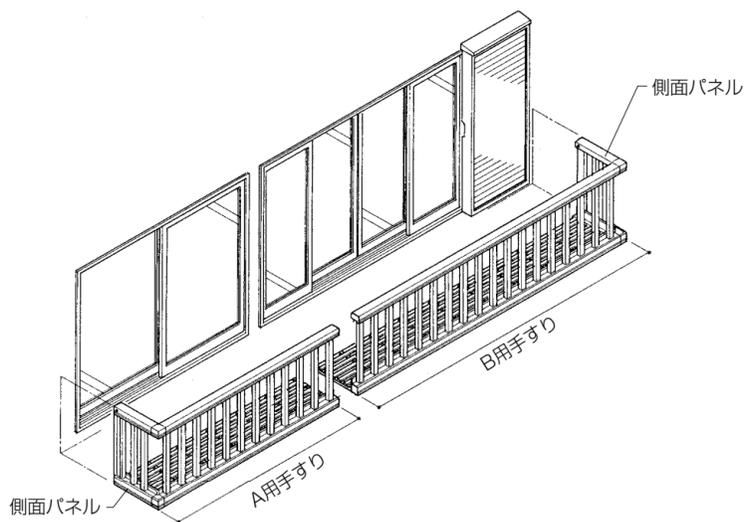
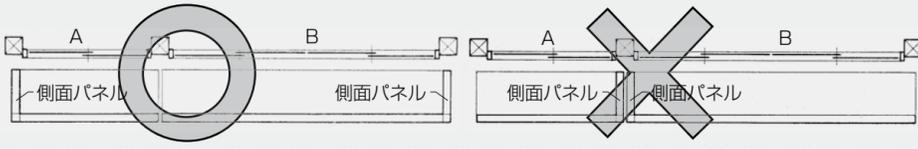
■組立て上のお願

●連結用部品の取付け方法は、別途取付け説明書をご覧ください。

■組立て前の確認

▲注意

●右図のように、取付け方法(手すりサイズ)が異なる場合は、側面パネルの取付け側を確認のうえ組み立ててください。



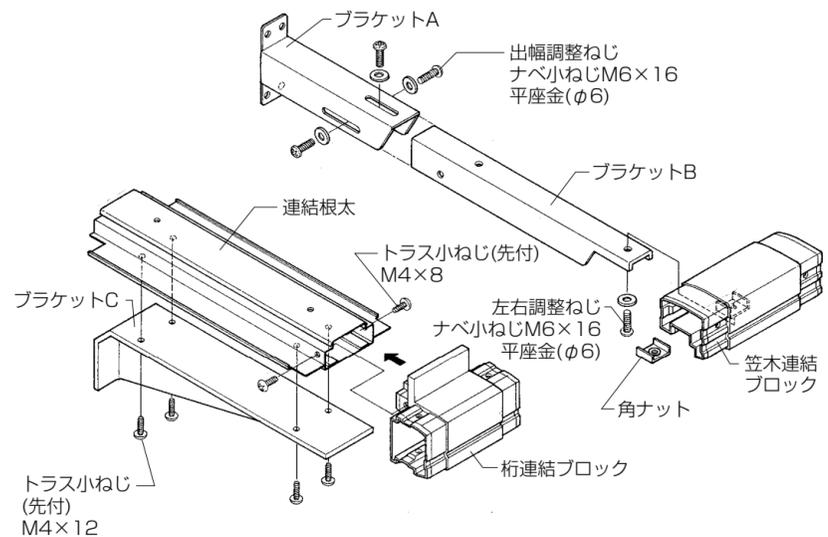
■笠木連結用部品の組立て

▲注意

●連結部品は、調整ねじを仮固定のまま組み立てて、現場へ運んでください。

■桁連結用部品の組立て

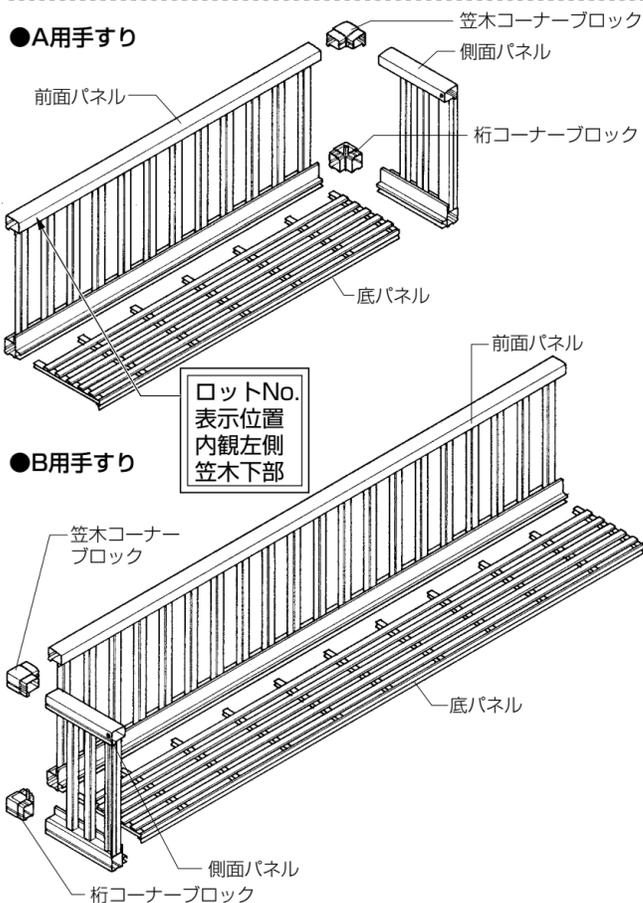
※連結根太は、側面パネルの梱包内に入っています。



■取付け前の組立て

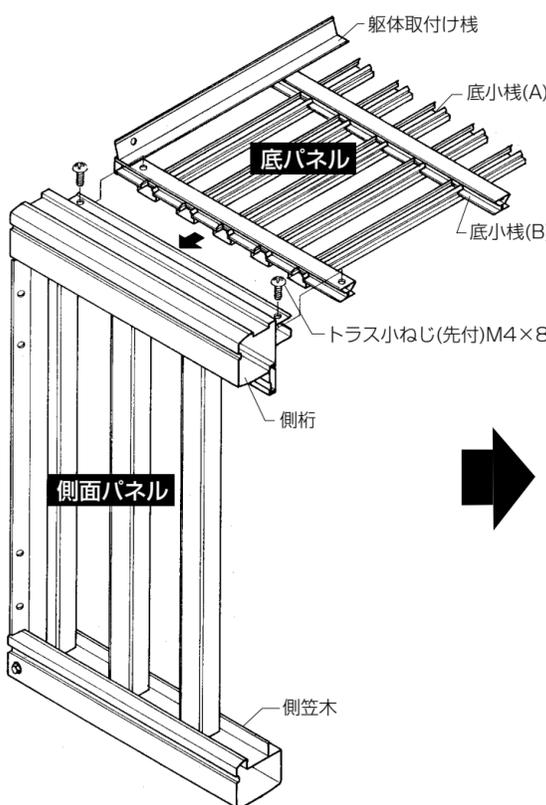
▲注意

●現場へ運ぶ際は、連結せずに組み立てた状態で運んでください。



■手すり本体の組立て

①側面パネルの笠木を下にして、底パネルを桁に差し込み、ねじ止めします。



②底小棧Bを前桁に、コーナーブロック上・下を側面パネルにそれぞれ差し込み、ねじ止めします。

